

世界遺産応援寄付 宗像応援ファンド事業【たのしまんね宗像】離島応援ファンドの活動について

支援金寄付詳細

寄付対象は宗像の素材を使用した商品とし、該当商品すべてに世界遺産応援シールを添付。対象商品ひとつあたり1円の寄付。

実績 2017年度 55,760円 (対象44アイテム)
2018年度 68,332円 (対象75アイテム)
2019年度 70,132円 (対象87アイテム)
2020年度 22,384円 (対象50アイテム) 販売期間 2020/1/1—2020/7/31

たのしまんね宗像 離島応援ファンド

募集1口 21,000円

募集総額 300万円

会計期間 2019年4月1日から2021年3月31日

出資者 120名

資金使途 A 大島 甘夏みかんを使用した商品開発にかかる設備
B 地島 景観整備 (椿苗植樹と維持管理)
C 島の素材を使用した商品の売り場環境整備

A 大島 甘夏みかんを使用した商品開発にかかる設備

大島で活動中の女性グループ「しまカフェ」に対して、大島甘夏みかんを使用した商品に必要な果汁の搾汁や果皮の裁断などの作業を依頼。それに必要な設備として搾汁機2台、冷凍ストッカー1台を資金運用対象として設置。



B 地島 景観整備 (椿苗植樹と維持管理)

地島の島民の高齢化に伴い、椿ロードの手入れ、若い椿の生育には島外の人的支援が必要な状況が続いている。そこで資金運用対象として、海岸の景観保全と環境整備という名目で椿苗を植樹し維持管理を行っている。



C 島の素材を使用した商品の売り場環境整備

島の素材を使用した商品開発を積極的に行い、弊社の取り組みを通じて宗像のファンを増やしていく目的で、宗像ならびに離島2島をPRするための販売什器を資金運用対象として設置。



島の素材を使用した商品（一部）



あかもくせんべい



甘夏みかんラングドシャ



あかもく明太



甘夏みかんひじき



（宗像産）あかもくうどん



明太もつなべ

たのしまんね宗像プロジェクト 2017年1月立ち上げ

お客様に実際に島に渡っていただき、楽しみながら離島の現状を見て知っていただく目的で、現地で収穫作業や加工作業の体験会を開催。



2020年たのしまんね宗像 活動実績

地島 わかめ加工作業体験会ならびに大島 甘夏みかん収穫体験会は、コロナ感染症拡大を受け 2020年度の募集を中止しました。

コロナ禍対応について

JR博多駅の利用者が激減し弊社の博多デイトス店（デイトス1階みやげもの市場内）も運営会社の定めた期間を休業しました。またお取引先様の休業等による在庫過多の状態が続く中で、食品ロスを回避し少しでも地域のお役に立てるところはないかと検討した結果、宗像市内の保育所、幼稚園、学童施設、福祉施設さまに対して、甘夏みかんラングドシャを寄附させていただきました。



お礼のお便りなどいただきました



大島を紹介する絵本を作りました

今後の寄附金について

弊社は、経営理念に「離島支援」ならびに「地域貢献」を掲げており「たのしまんね宗像プロジェクト」や地島椿苗植樹活動、アダプトプログラム「さつき松原環境保全活動」への参加など行っております。今後は環境保全活動ならびに離島活性に関わる支援に対して、宗像および離島の素材を使用した「宗像からのおくりもの」ロゴ対象商品の毎年 8/1 から 7/31 までの売上げから宗像市に寄附をさせていただこうと考えています。



国内明太子事例では2例目、福岡県では初の認定取得 EU-HACCP

令和2年8月27日に国内明太子事例では2例目、福岡県では初のEU-HACCP認定を取得しました（別紙 プレスリリース添付）。これにより欧州に向けて輸出が可能になるので、商品を通じて日本食文化を欧州の方々にもご紹介していきたいと考えています。